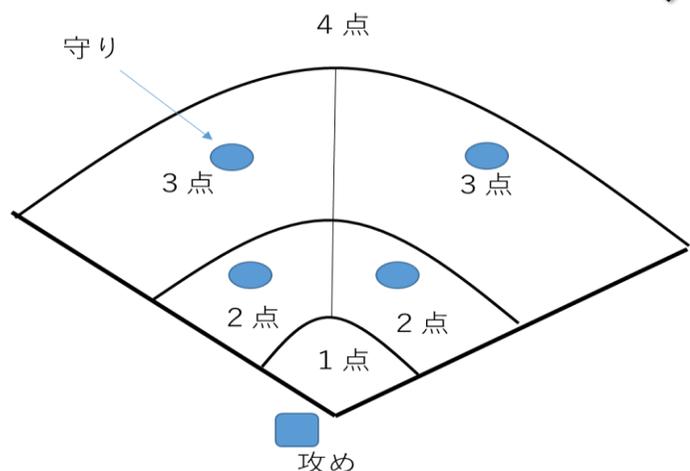


## コロナ禍におけるゲーム

# BAN・BAN・ベース



### このゲームのよさ・身に付けさせたいこと

このゲームでは、ベースボール型で味わえる「打つ」「捕る」「投げる」といった技能で競い合うことができます。

攻めは、今もっている力で楽しみながら、簡単な動きで得点することができます。

守りも、得点の少ないゾーンで捕ることや、アウトゾーンに投げ入れることを目指させることで、投げることへの必要感をもたせられます。

### はじめの規則

- 1チーム4人程度（8チーム）
- 攻めは、地面で弾ませたボールを手で打つ。
- 守りは自分の守備エリアから出ない。
- 守りがボールを捕ったエリアによって得点が決まる。
- ボールを捕った守りは、その場からアウトゾーンに投げ入れられたら、攻めの得点からマイナス1点。
- チームのメンバーが全員攻撃したら攻守交替。
- 表、裏、表、裏の二回で得点を競い合う。

### 規則の工夫例

- 場の工夫・・・得点の配置を工夫する。  
例 チームごとに得点ゾーンの場所を変えるなど、配置を工夫する。
- 用具の工夫・・・打つ用具を工夫する。  
例 コーンに置いたボールをバットやラケットで打つ。

### コロナ禍における配慮事項

- 密集する場面がないので、距離をとって運動することができる。
- 走る動きが少ないので長期休業後の体力に合わせて無理なく運動できる。
- 攻めのボールを個人用にすることで、用具の共有場面を少なくすることができる。